

事業報告書

第 15 期 (2016 年度)

自 2016 年 4 月 1 日

至 2017 年 3 月 31 日

京都市中京区六角通新町西入西六角町 101 番地
特定非営利活動法人 リボン・京都

第15期（2016年度）事業報告

特定非営利活動法人 リボン・京都

I. 事業成果の概要

ルワンダのガチョリロ職業訓練校での洋裁技術訓練事業が昨年8月に無事終了致しました。フェーズ3修了式には小玉理事長、中島先生、高道インターンが日本から出席しました。3年間で輩出した訓練修了生は127名、現在そのうちの7割が縫製工場や自営で洋裁店を営むなど、洋裁関連の仕事に就いております。使用した工業用ミシンを始め数々の機材は同校にそのまま寄附させて頂き、今後は私達が育てたルワンダ人の教師達が教鞭を取ることになります。訓練終了後、本格的にフェアトレードを開始し、12月には当会修了生の有志グループに日本から50着の仕立てを発注しました。出来上がった作品は2月に日本に到着し、4月の阪急うめだ本店でのセールで店頭に並びました。ルワンダとのフェアトレードの様子はフェイスブックで発信しましたので、久しぶりに作る着物地のリボンウェアを手にした修了生達の笑顔をご覧になった方も多いかと存じます。訓練終了後も長くサポートしていく当会の方針はルワンダにも引き継がれています。今後も従来のフォローアップ訓練とフェアトレードによる支援を実施していきたいと考えております。

ラオス共和国サバナケート職業訓練校とは引き続きフェアトレードを行っております。同校は規模を拡大し、サバナケート県セポン市に新キャンパスをオープンしました。当会の卒業生が両校で兼務して教鞭を取っております。リボン・京都ではこの新キャンパス校の支援も実施していく予定です。

昨年10月には法人設立15周年の節目としての記念式典を京都ホテルオークラで開催しました。日頃ご支援、ご協力を頂いている機関・団体・企業と支援者・ボランティアの皆様がリボン・京都発足以来、初めて一堂に会しました。カンボジア難民救援会のお仕事会から37年間の活動の歴史と、現在のプロジェクトの動画やスライドショーに加え、今日まで支え続けて下さった支援者やボランティアの方々を表彰させて頂きました。

2016年度は若者を対象としたイベントにも積極的に参加し、支援者の年齢層を広げることにも力を注ぎました。それに伴い若いインターンが増え、若年層向けの商品開発やSNSを使った広報活動などに活躍が期待されます。今後とも、皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

事務局長 横田 千景

II. 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 洋裁指導事業

① 高度な洋裁技術習得によるライフ・エンパワーメント・プログラム（フェーズ3）

| | | | |
|-------|---|-----|------------------|
| 実施期間 | 2015年8月13日～2016年8月12日 | | |
| 実施場所 | ルワンダ共和国キガリ市 ガチュロ職業訓練センター | | |
| 対象者 | 首都キガリの若年ユース貧困層 22名（16～35歳） | | |
| 従事者人数 | 事業従事者 14名（国内3名、海外2名、現地スタッフ9名） 国内作業従事者 27名 <現地派遣状況> 現地事業責任者、事業担当（洋裁技術） 各1名 2015年9月～2016年8月 | | |
| 助成金額 | 26,391,889円 | 助成元 | 外務省 NGO 連携無償資金協力 |
| 支出額 | 25,084,528円 | | |
| 事業内容 | フェーズ1,2に引き続き、ルワンダの首都キガリで若年貧困層（主に女性層）を対象に高度な日本の洋裁技術訓練を行い、雇用、収入の創出を目指す。 | | |
| 指導内容 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 高度な日本の洋裁技術習得訓練（上級コース） ▪ 現地洋裁専門家へのTOT（Training of Trainer 専門家育成） ▪ Made in Rwanda 製品の製作・販売 ▪ 1年次・2年次訓練修了生のフォローアップ ▪ 品質評価および販売会議 ▪ 洋裁指導責任者特別授業と製作披露発表会 | | |
| 成果 | <p><実施内容> フェーズ3は上級コースという位置づけで、ある程度の基礎力を既に持つ29名の訓練生に対して高度な技術指導である製図指導を重点的に行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 高度な日本の洋裁技術習得訓練の実施。 ✓ 平日4日午前・午後に分かれ各クラス毎日4時間。1ヶ月平均64時間（1日4時間×週4日×4週間）の実習。 ▪ 現地洋裁専門家へのTOT(Training of Trainer 専門家育成) ✓ 訓練生への洋裁指導開始前に、現地洋裁専門家および洋裁アシスタントへの集中トレーニングを実施した。現地洋裁専門家とアシスタントは、平日週4日は訓練生に教える側として訓練に従事し、週1日は日本人洋裁専門家により集中的に洋裁論理面および技術面の強化を受けた。合計、1ヶ月平均160時間（1日8時間×週5日×4週間）の育成訓練を行った。 ▪ Made in Rwanda 製品の製作・販売 ✓ ルワンダ伝統生地「ギテンゲ」とルワンダのシルク「ウムシャナナ」を使い9点のオリジナルアイテムが開発された。 ▪ 1年目修了生のフォローアップ ✓ 1年次、2年次訓練修了生の現時点の生活、雇用状況の調査を行い、アドバイスを行った。 ▪ 品質評価および販売会議 ✓ 訓練開始後2ヶ月ごとにカウンターパートであるガチュロ職業訓練センター責任者である校長と訓練状況や作品評価を実施し、高い評価を受けた。 | | |

② ラオス サバナケート県立職業訓練校 セボン校洋裁科

| | | | |
|-------|---|-----|---|
| 実施期間 | 2016年11月～2017年3月 | | |
| 実施場所 | ラオス国サバナケート県 県立職業訓練校 セボン校 洋裁科 | | |
| 対象者 | 同校洋裁科の生徒15名、教員3名 | | |
| 従事者人数 | 事業従事者4名 国内作業従事者27名 | | |
| 助成金額 | - | 助成元 | - |
| 支出額 | - | | |
| 事業内容 | 2016年11月、当会の長年のカウンターパートであるサバナケート県立職業訓練校の新キャンパスがセボン市に設立され、洋裁科の教師としてリボン修了生の現地洋裁専門家3名が同校と兼務して教鞭を取っている。当会は後方支援として教師達をサポートする事となった。 | | |
| 指導内容 | 洋裁の基礎を学ぶための「基本の縫い方習得用スターターキット」を送付 | | |
| 成果 | 新キャンパスの生徒の平均年齢は従来よりも若い15歳前後である事を鑑みて基礎力を付けるためスターターキットの配布を行い、新キャンパスがスムーズに始動出来るよう協力した。今後は現地教師達と相談し、支援していく。 | | |

③ 環境保全活動事業 (洋裁指導教材として活用)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|--|------------|--------|-----|------|-----|-----|------------|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|----|------|-----|----|-----|-----|------------|------|------|-----|--|--|--|--|----|--------|
| 実施期間 | 通年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実施場所 | リボン・京都 日本事務局 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 日本全国の着物保有者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 従事者人数 | 国内作業従事者 27名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 助成金額 | - | 助成元 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支出額 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | 不要になった古着物の寄贈を募ることで、廃棄の際に輩出されるCO2軽減に貢献し、環境に配慮する。寄贈された着物は、種類別に仕分け保管し、必要に応じて選び出し、海外事業地での洋裁指導教材として活用。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 成果 | <p>会誌、イベントを通じて古着物の寄贈を呼びかけ、全国から多くの着物が届いた。前々年度の新聞掲載の記事に加え、年末のハルメク雑誌掲載により多くの問い合わせがあった。保管場所不足の為、今年も受付期間(1月と2月)を設けた。</p> <p>寄付をされた方々へ御礼状送付時に当会パンフレットと会誌を同封することで当会の活動を紹介した。</p> <p><2016年度 着物寄贈状況> 寄付者述べ人数：120名</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>○着物</td> <td style="text-align: right;">455点</td> <td>○喪服</td> <td style="text-align: right;">62点</td> </tr> <tr> <td>○夏着物(浴衣含む)</td> <td style="text-align: right;">46点</td> <td>○喪服帯</td> <td style="text-align: right;">41点</td> </tr> <tr> <td>○羽織</td> <td style="text-align: right;">232点</td> <td>○男物</td> <td style="text-align: right;">31点</td> </tr> <tr> <td>○帯</td> <td style="text-align: right;">221点</td> <td>○子供</td> <td style="text-align: right;">7点</td> </tr> <tr> <td>○襦袢</td> <td style="text-align: right;">85点</td> <td>○その他(反物含む)</td> <td style="text-align: right;">310点</td> </tr> <tr> <td>○コート</td> <td style="text-align: right;">88点</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">1,578点</td> </tr> </table> | | | ○着物 | 455点 | ○喪服 | 62点 | ○夏着物(浴衣含む) | 46点 | ○喪服帯 | 41点 | ○羽織 | 232点 | ○男物 | 31点 | ○帯 | 221点 | ○子供 | 7点 | ○襦袢 | 85点 | ○その他(反物含む) | 310点 | ○コート | 88点 | | | | | 合計 | 1,578点 |
| ○着物 | 455点 | ○喪服 | 62点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○夏着物(浴衣含む) | 46点 | ○喪服帯 | 41点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○羽織 | 232点 | ○男物 | 31点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○帯 | 221点 | ○子供 | 7点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○襦袢 | 85点 | ○その他(反物含む) | 310点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○コート | 88点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 合計 | 1,578点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(2) フェアトレード事業

① ルワンダ訓練修了生有志グループとのフェアトレード事業

| | | | |
|-------|---|-----|---|
| 実施期間 | 2016年9月から2017年3月 | | |
| 実施場所 | ルワンダ共和国キガリ市 ガチュリロ職業訓練センター | | |
| 対象者 | 同校洋裁科修了生10名、教員2名 | | |
| 従事者人数 | 事業従事者4名 国内作業従事者27名 | | |
| 助成金額 | - | 助成元 | - |
| 支出額 | 509,316円 (うち仕立て代62,624円) | | |
| 事業内容 | 当会の洋裁技術訓練修了者が、習得した技術を維持・向上させ、安定した収入を得られるよう、当会より材料を送り、洋服や小物の仕立てを注文し、完成品には適正対価を払い、収入向上を図る。 | | |
| 指導内容 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 材料を準備・送付し、製作依頼をする。完成品に仕立て代を払う。 ▪ 完成作品に対して評価を行う。 ▪ フォローアップ指導を行う。 | | |
| 成果 | <p>2013年より2016年まで外務省日本NGO連携無償資金協力を受けた。パターンや指示書、着物地等の必要材料を当会で準備・送付し、製作を依頼し、仕立て代を支払った。返送されてきた完成作品に対して評価を行い、評価結果は2017年実施予定の短期洋裁訓練時に現地で直接説明し、併せて指導を行う予定。</p> <p><実施内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ フェアトレード 洋服：5アイテム、合計50着 | | |

② ラオス・サバナケート県立職業訓練校とのフェアトレード事業

| | | | |
|-------|---|-----|---|
| 実施期間 | 年2回(6-9月、1-3月) | | |
| 実施場所 | ラオス国サバナケート県 県立職業訓練校洋裁科 | | |
| 対象者 | 同校洋裁科の生徒31名、教員5名 | | |
| 従事者人数 | 事業従事者3名 国内作業従事者27名 | | |
| 助成金額 | - | 助成元 | - |
| 支出額 | 742,681円 (うち仕立て代：66,450円) | | |
| 事業内容 | 当会の洋裁技術訓練修了者および現地教員が、習得した技術を維持・向上させ、安定した収入を得られるよう、当会より材料を送り、洋服や小物の仕立てを注文し、完成品には適正対価を払い、彼らの収入向上を図る。 | | |
| 指導内容 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ フェアトレード形式による洋裁技術フォローアップ指導 | | |
| 成果 | <p>2007年 外務省日本NGO連携無償資金協力を受け、サバナケート県立職業技術訓練校に洋裁科を設立。3年に渡り同校で洋裁技術指導事業を実施し2010年1月に事業を終了した。その後、訓練生らが習得した洋裁技術の維持向上のために、同校とフェアトレード形式の指導を継続しており、本年度も実施。</p> <p>6-9月、1-3月の2回、パターンや指示書、着物地等の必要材料を当会で準備・送付し、製作依頼。その後、返送されてきた完成作品に対して洋裁指導責任者の評価を行い、評価結果をフィードバックすると同時に評価に応じて仕立て金を支払った。</p> <p><実施内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ フェアトレード形式による洋裁技術フォローアップ指導 ✓ 洋服：14アイテム(合計88着) 小物：5アイテム | | |

③ ヨルダン・南シューナ郡とのフェアトレード事業

| | | | |
|-------|---|-----|---|
| 実施期間 | - | | |
| 実施場所 | バルカ県南シューナ郡 | | |
| 対象者 | アル・ジョーフア村、アル・ジャワスレ村の寡婦や未婚女性及び貧困層の女性とその家族、アル・ジャワスレ村の連携 NGO 8 名（16～55 歳） | | |
| 従事者人数 | 事業従事者 3 名 国内作業従事者 27 名 | | |
| 助成金額 | - | 助成元 | - |
| 支出額 | 96,269 円 | | |
| 事業内容 | 当会の洋裁技術訓練修了者が、習得した技術を維持・向上させ、安定した収入を得られるよう、当会より材料を送り、洋服や小物の仕立てを注文し、完成品には適正対価を払い、彼らの収入向上を図る。 | | |
| 指導内容 | フェアトレード形式による洋裁技術フォローアップ指導 | | |
| 成果 | 2010 年外務省日本 NGO 連携無償資金協力を受け、三年に渡り洋裁技術指導事業を実施し、2013 年 3 月に事業を終了した。その後、訓練生らが習得した洋裁技術の維持向上のために、フェアトレード形式の指導を継続するため、同国の治安、経済情勢を注視し、事業継続の可能性を追求していく。 | | |

④ 東日本大震災被災者とのフェアトレード事業

| | | | |
|-------|---|-----|---|
| 実施期間 | 通年 | | |
| 実施場所 | リボン・京都 日本事務局 | | |
| 対象者 | 東日本大震災の影響で京都に避難している被災者と帰郷した被災者 | | |
| 従事者人数 | 事業従事者 2 名 | | |
| 助成金額 | - | 助成元 | - |
| 支出額 | 22,720 円 | | |
| 事業内容 | 当会の洋裁技術訓練修了者が、習得した技術を維持・向上させ、安定した収入を得られるよう、洋服や小物の仕立てを注文し、完成品には適正対価を払い、彼女らの収入向上を図る。 | | |
| 指導内容 | フェアトレード形式による洋裁技術フォローアップ指導を実施した。 | | |
| 成果 | 2013 年～2015 年まで東日本大震災の影響で京都に避難している被災者の方を対象とした洋裁ワークショップを実施し、フェアトレード形式の支援に変更した。前記ワークショップ参加者で帰郷した被災者へ仕立てを注文する支援活動も開始した。 <実施内容> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 訓練生に対する高度な洋裁技術訓練 ✓ 洋服：9 アイテム | | |

⑤ バザー事業

| | | | |
|-------|---|-----|---|
| 実施期間 | 通年 ※下記参照 | | |
| 実施場所 | ※下記参照 | | |
| 対象者 | 当会支援者および一般消費者 | | |
| 従事者人数 | 国内作業従事者 33 名 | | |
| 助成金額 | - | 助成元 | - |
| 支出額 | 2,992,549 円 | | |
| 事業内容 | 海外現地の洋裁訓練生や訓練修了生が製作した洋服や小物等をチャリティ展示即売会、バザー出店、ネット販売などの形式で販売し、市場で技術習得の成果を問う。収益は、訓練生の奨励金など活動資金に充当する。 | | |

| 成果 | 高島屋京都店とジェイアール京都伊勢丹を含む百貨店でのバザーに加え、祇園祭とクリスマスセールを三田村店で開催し、前年度を上回る売上（2017年4月入金の高島屋売上含む）をあげた。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|--|---------------------------|-------------|--|------|-----|-----|--------------------|-------------------------------------|----|-------------|--------------------|--------|----------|-------------|-----|-------------|--------|-----|-----------|----|----|----|----------|-----|-----------|----|----------|---------|-------------|------|-----------|--------|-----|----------|------|-----|----------|-------------|-----|----|----------|-----------|----|-----------|--|------|---------------------------|--|
| | <実施内訳> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>販売場所</th> <th>期 間</th> <th>売 上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">展示 即売会 チャリティ</td> <td>リボン・京都販売店 三田村 (祇園祭・年末チャリティセール含む)</td> <td>通年</td> <td>1,613,050 円</td> </tr> <tr> <td>東京イベント会場 ※ルンガ大使館協力</td> <td>9-10 月</td> <td>42,100 円</td> </tr> <tr> <td>ジェイアール京都伊勢丹</td> <td>5 月</td> <td>1,150,400 円</td> </tr> <tr> <td>高島屋京都店</td> <td>2 月</td> <td>747,000 円</td> </tr> <tr> <td>委託</td> <td>瓢樹</td> <td>通年</td> <td>59,400 円</td> </tr> <tr> <td>ネット</td> <td>オンラインショップ</td> <td>通年</td> <td>89,800 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">バザ ー</td> <td>15周年記念式典バザー</td> <td>10 月</td> <td>147,500 円</td> </tr> <tr> <td>パシイワ愛知</td> <td>2 月</td> <td>96,200 円</td> </tr> <tr> <td>奈良木立</td> <td>9 月</td> <td>55,000 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">そ の 他</td> <td>天香堂</td> <td>通年</td> <td>20,000 円</td> </tr> <tr> <td>事務局などでの売上</td> <td>通年</td> <td>671,466 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>売上総額</td> <td colspan="2">4,691,916 (4月入金の高島屋売上含) 円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 販売場所 | 期 間 | 売 上 | 展示 即売会 チャリティ | リボン・京都販売店 三田村 (祇園祭・年末チャリティセール含む) | 通年 | 1,613,050 円 | 東京イベント会場 ※ルンガ大使館協力 | 9-10 月 | 42,100 円 | ジェイアール京都伊勢丹 | 5 月 | 1,150,400 円 | 高島屋京都店 | 2 月 | 747,000 円 | 委託 | 瓢樹 | 通年 | 59,400 円 | ネット | オンラインショップ | 通年 | 89,800 円 | バザ ー | 15周年記念式典バザー | 10 月 | 147,500 円 | パシイワ愛知 | 2 月 | 96,200 円 | 奈良木立 | 9 月 | 55,000 円 | そ の 他 | 天香堂 | 通年 | 20,000 円 | 事務局などでの売上 | 通年 | 671,466 円 | | 売上総額 | 4,691,916 (4月入金の高島屋売上含) 円 | |
| | 販売場所 | 期 間 | 売 上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 展示 即売会 チャリティ | リボン・京都販売店 三田村 (祇園祭・年末チャリティセール含む) | 通年 | 1,613,050 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 東京イベント会場 ※ルンガ大使館協力 | 9-10 月 | 42,100 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ジェイアール京都伊勢丹 | 5 月 | 1,150,400 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 高島屋京都店 | 2 月 | 747,000 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委託 | 瓢樹 | 通年 | 59,400 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ネット | オンラインショップ | 通年 | 89,800 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| バザ ー | 15周年記念式典バザー | 10 月 | 147,500 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | パシイワ愛知 | 2 月 | 96,200 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 奈良木立 | 9 月 | 55,000 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| そ の 他 | 天香堂 | 通年 | 20,000 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 事務局などでの売上 | 通年 | 671,466 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 売上総額 | 4,691,916 (4月入金の高島屋売上含) 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

⑥ 人材育成事業

| | | | |
|-------|--|-----|---------------|
| 実施期間 | 通年 | | |
| 実施場所 | リボン・京都 日本事務局 | | |
| 対象者 | 1 名 | | |
| 従事者人数 | 事業従事者 3 名 (国内) | | |
| 助成金額 | 1,947,038 円 | 助成元 | NG インターンプログラム |
| 支出額 | 1,272,193 円 | | |
| 事業内容 | 国際協力分野における若手人材育成および NGO による国際協力拡充を目指しインターンを育成する。 | | |
| 成果 | 主に、広報・啓発、フェアトレードとバザー事業の業務（商品開発、販売戦略も含む）を行っている。 | | |

(2) 啓発及び広報事業

① 広報支援事業（「Panasonic NPO サポート ファンド for アフリカ 2016」）

| | | | |
|-------|--|-----|------------|
| 実施期間 | 2016 年 1 月 1 日～2016 年 12 月 31 日 | | |
| 実施場所 | リボン・京都 日本事務局他 | | |
| 対象者 | 当会支援者および一般市民 | | |
| 従事者人数 | 事業担当者 3 名 | | |
| 助成金額 | 569,738 円 | 助成元 | パナソニック株式会社 |
| 支出額 | 578,553 円 | | |
| 事業内容 | 2014 年から 2 年にわたり強化した広報活動が一時的なものとならないよう、広報人材を雇用し、これまでの活動の維持と、今後の広報活動を継続的に実施 | | |

| | |
|----|--|
| | 発展していく基盤作りを目指した。若者商品を開発しイベントへ出展することで若者層へアピールした。 |
| 成果 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 現地および国内にて、人々を巻き込んだ形での展示即売会やイベントへの参加 <ul style="list-style-type: none"> ✓ チャリティ展示即売会 11 回（小規模ブース出展含） ✓ 総会、イベント参加 8 回 ■ より多くの人に到達可能な形態での情報発信へのアプローチ <ul style="list-style-type: none"> ✓ 動画上映（記念式典、大阪の佐野高校国際教養科（関西 NGO 主催） ■ 持続性かつ発信力をつけるための、組織内の広報人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ✓ ホームページの更新、SNS 投稿、オンライン・通販関係、広報方針や手順の作成 |

②その他啓発・広報事業（京都チャリティ・ファンラン、支援者対応含む）

| | | | |
|-------|---|-----|---|
| 実施期間 | 通年 | | |
| 実施場所 | ※下記参照 | | |
| 対象者 | 当会支援者および一般市民 | | |
| 従事者人数 | 事業従事者 4 名 国内作業従事者 27 名 | | |
| 助成金額 | - | 助成元 | - |
| 支出額 | 392,606 円 | | |
| 事業内容 | チャリティを目的とした一般の方対象のマラソン大会の運営を NICCO 他 NGO 団体と共に行う他、当会事業活動により理解を深めてもらえるよう講演や展示会への出展を行う。 | | |
| 成果 | <p>例年通りの京都チャリティ・ファンランに加え、大学生や一般の方との対面による交流会や講演の機会を多くいただくこととなり、新たな支援者拡大につながっている。</p> <p><u>5月29日(日) 京都チャリティ・ファンラン</u> 参加者数 1,099 名 「第 30 回京都チャリティ・ファンラン」に参加。実行委員長 久保氏より 800,000 円の寄付金をいただいた。</p> <p><u>12月11日(日)関西大学エシコレ</u> 関西大学学生主催のエシカルファッションショーに参加。リボンウェアを身にまとったモデルが一番先にランウェイに登場した。</p> <p><u>12月13日(火)ワンフェス 高校生のための国際交流協力 EXPO</u> 高校生をターゲットに活動を紹介した。</p> | | |

③周年事業

| | | | |
|-------|--|-----|---|
| 実施期間 | 2016 年 10 月 19 日（水） | | |
| 実施場所 | 京都ホテルオークラ | | |
| 対象者 | 56 名出席 | | |
| 従事者人数 | 3 名 | | |
| 助成金額 | - | 助成元 | - |
| 支出額 | 1,310,477 円 | | |
| 事業内容 | 法人設立 15 周年を記念し、協力頂いている機関・団体・企業と支援者・ボランティア対象に式典と懇親会を開催した。 | | |
| 成果 | 長く会を支援し続けた方々へ感謝を伝える機会を得た。また、支援者同士の交流の場を設けることが出来た。 | | |

2. その他の事業

| | | | |
|-------|---|-----|-----------|
| 実施期間 | 通年 | | |
| 実施場所 | バザー事業と同場所、リボン・京都 日本事務局 | | |
| 対象者 | 当会支援者および一般消費者 | | |
| 従事者人数 | 事業従事者 4 名 国内作業従事者 27 名 | | |
| 助成金額 | - | 助成元 | - |
| 支出額 | 98,449 円 | | |
| 事業内容 | 日本国内のうちわやネクタイ、針山、がま口クラッチなどの商品を購入販売や仕立てを行い、活動資金に充てる。 | | |
| 成果 | 仕入事業はほぼ例年通り。お仕立て事業は前年の倍額の売上となった。 | | |
| | 科目 | 期間 | 売上金額 |
| | 商品売上(団扇、針山、ネクタイ) | 通年 | 106,210 円 |
| | お仕立て売上 | 通年 | 51,000 円 |
| | 売上総額 | | 157,210 円 |

III. 会務報告

1. 会員状況 (2017年3月31日現在)

| | 期首 | 増減 | 期末 |
|----------|-----|----|-----|
| 正会員 | 52名 | -1 | 51名 |
| 賛助会員 | 82名 | +5 | 87名 |
| ボランティア会員 | 6名 | +4 | 10名 |

正会員・ボランティア会員活動状況：

活動日： 毎週火曜日、金曜日（年間通算 90日）

活動場所： 日本事務局

活動内容： 寄贈着物の仕分け・保管。海外洋裁指導に向けた資機材準備、着物の選び出し、着物のほどき、洗い、干し、アイロンがけ、サンプル教材製作、付属教材準備、海外現地完成作品の品質チェック、手直し、ボタン、タグ付け、検針等の販売前最終チェック、チャリティーバザー出品用手芸品製作、チャリティーバザー展示準備、接客、販売、その他事務局業務補助。

2. 役員状況 (2017年3月31日現在)

| | 氏名 | 常勤／ 非常勤 | 現職・所属 | 任期 |
|-----|-------|------------|-----------------------------------|-----------------------|
| 理事長 | 小玉昌代 | 常勤 | (特活)リボン・京都 理事長 (社)日本国際民間協力会 理事 | 2016年6月1日～2018年5月31日 |
| 理事 | 中島茂代 | 常勤 | (特活)リボン・京都 洋裁指導責任者 | 2016年6月1日～2018年5月31日 |
| 理事 | 小野了代 | 非常勤 | (社)日本国際民間協力会 理事長 | 2016年6月1日～2018年5月31日 |
| 理事 | 都留良子 | 非常勤 | | 2016年6月1日～2018年5月31日 |
| 理事 | 渋谷みち子 | 非常勤 | | 2016年6月1日～2018年5月31日 |
| 理事 | 白井幸則 | 非常勤 | エールコーポレーション株式会社 代表取締役 | 2015年5月29日～2017年5月31日 |
| 監事 | 山元直貴 | 非常勤 | 公認会計士 | 2015年5月29日～2017年5月31日 |

3. 職員状況 (2017年3月31日現在)

| | 有給専従職員 | 有給非専従職員 (インターン含む) | 無給専従職員 |
|----|--------|----------------------|--------|
| 国内 | 2名 | 1名 | 1名 |
| 海外 | 0名 | 2名 | 0名 |

海外：ラオス有給非専従現地職員：1名 ヨルダン有給非専従現地職員：0名

ルワンダ有給非専従現地職員：1名

4. 総会および理事会

<総会>

2015年度 通常総会

- 日時： 2016年5月27日（金）
- 場所： 特定非営利活動法人リボン・京都 事務局
- 出席者： 40名（内28名は委任状出席）
- 審議事項： ① 2015年度 事業報告・会務報告 承認の件
② 2015年度 決算書類 承認の件
③ 任期満了に伴う役員専任の件
- 報告事項： 今年度の活動予定

<理事会>

2016年度 第1回理事会

- 日時： 2016年5月18日（水）
- 場所： 特定非営利活動法人リボン・京都 日本事務局
- 出席者： 理事6名
監事1名
- 審議事項： ① 2015年度 事業報告・会務報告 承認の件
② 2015年度 決算書類 承認の件
③ 2016年度 通常総会開催 承認の件
④ 任期満了に伴う役員選任の件
- 報告事項： 今年度の活動予定

2016年度 第2回理事会

- 日時： 2017年3月22日（水）
- 場所： 特定非営利活動法人リボン・京都 日本事務局
- 出席者： 理事6名、監事1名
- 審議事項： ① 2017年度 事業計画案
② 2017年度 予算案
③ 名称変更の是非
- 協議事項： 2016年度 事業状況と決算見込み

(ア) 会誌発行

「News! 甦 vol.27」 発行：2016年7月1日

- 内容：
- 高度な洋裁技術習得によるライフ・エンパワーメント・プロジェクトフェーズ3（ルワンダ共和国）進捗状況
 - ルワンダ事業視察報告
 - ラオス フォローアップ事業の実施報告
 - Panasonic NPO サポートファンド for アフリカ 2015 結果報告
 - ソロプチミスト援助資金のご報告
 - 祇園祭チャリティセールのご案内
 - チャリティバザーのご報告
 - 2015年度 活動計算書

「News! 甦 vol.28」 発行：2016年12月1日

- 内容：
- 高度な洋裁技術習得によるライフ・エンパワーメント・プロジェクトフェーズ3（ルワンダ共和国）
 - 協力者、ボランティアの方へのインタビュー
 - 記念式典のご報告
 - チャリティーバザーのご案内とご報告

以上